

☆ 厚労省の接触確認アプリ「COCOA」配信開始

新型コロナ陽性者と接触した可能性を検出

厚生労働省は6月19日、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」をiPhoneとAndroid向けに配信開始しました。

「Contact Confirming Application（接触確認アプリ）」の頭文字を取って名付けられた「COCOA」は、Covid-19（新型コロナウイルス感染症）陽性者と接触した可能性を自動的に通知してくれるスマホアプリです。

アプリ利用者同士の接触情報のみをBluetoothにより収集し、陽性者と「半径1メートル以内」かつ「15分以上」接触すると検査の案内が届きます。検査を受けた人は結果をアプリに入力。陽性だった場合は過去14日以内に接触した利用者へと通知が送られ、陽性者の更なる発見へと繋がっていく仕組みです。

なお電話番号や位置情報など個人が特定される情報は記録されず、「いつ、どこで、だれと接触したか」は互いに分かりません。

インストールは任意で、アプリを削除すればいつでも利用を中止できます。

ダウンロードはApp Store および Google Play から。

利用時は、常に端末のBluetoothを有効にしておく必要があります。

【2】ワンポイント・アドバイス

* Windowsで「インターネットエクスプローラ」利用の方は

「Microsoft Edge」へ移行を

「インターネットエクスプローラ」でインターネット閲覧すると以下の表示とすることがあります。

・Youtubeで「ブラウザをアップデートしてください」と表示

又は「このブラウザのサポートはまもなく終了します。

快適な視聴をお楽しみいただくためには、ブラウザをアップデートして下さい」

・Twitterにて「現在サポートされていない」と表示

・アプリにより「インターネットエクスプローラ」での表示が非常に遅くなった

——>インターネットを閲覧するのにより早く便利にきれいにとページを提供するサイト側の技術更新に対し、インターネットエクスプローラの技術的更新がすでに止まっている為、追いつかなくなりました。

(セキュリティ関連の更新のみを実施しています)

対応としては以下のインターネット閲覧ソフト（ブラウザ）に切り替えます。

・Windows10の場合は、「Microsoft Edge」の利用

・Windows8.1の場合は新しい「Microsoft Edge」をインストールして利用

・又はパソコン内にGoogle ChromeやFireFoxがあればその利用に切り替えます
「インターネットエクスプローラ」で問題ないサイトはそのままお使いも可能ですが、この際すべて切り替えてもよいかと思います。

ただし[お気に入り]に登録されている方は個々登録しなおされるか登録情報を移行（インポート）することになります。

